

新しい白井をつくる会

第4号：2007年 早春 発行代表者：川崎 孝征
 TEL：080-3200-2456 E-Mail:sinsiroi@s6.dion.ne.jp
 ホームページ
<http://www.k5.dion.ne.jp/~siroi/> (ハッソク)
<http://www.k5.dion.ne.jp/~siroi/i/> (iモト)
<http://www.k5.dion.ne.jp/~siroi/voda/> (ワタハック)

委員会の結論は21項目の補助金廃止。どうなる4月からの補助金？

白井市の補助金の透明性を確保し、適正で効果的な交付を図るため、市民も参加した「白井市補助金評価委員会」が73項目、2億円にのぼる各種補助金について評価をしました。そして、24点未満（40点満点）のものは廃止すべきと結論を出しました。

評価結果	項目数	金額小計[円]
今後も継続 32点以上	10項目 資源回収運動など	6200万
制度見直し 24～32点未満	42項目 私道舗装など	1億3000万
原則廃止 24点未満	21項目 梨ブランデーなど	1700万

市はこの結論の通り廃止するのでしょうか？ 来年度の当初予算案には梨ブランデー補助金はありませんが、補正予算を出す可能性もあります。予算案は2～3月の市議会で議論され決定されます。

補助金の評価結果。最低点は梨ブランデー

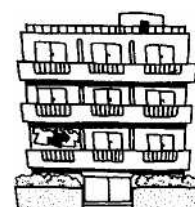
評価結果の最低点は、梨ブランデー事業への補助金です。梨ブランデーについては、黒字化の方策を経営改善検討委員会で議論しています。平成10年の委員会の改善提案では指針中心で具体策がなく、結局、

赤字が続いています。今回の委員会では補助金なしでも黒字化できる具体的計画を望みます。評価された補助金で関心の高いと思われるものを下表に示します。

補助金名	点数	予算 [万円]	委員会の指摘事項
資源回収運動奨励金	32.0	860	ゴミの資源化、また地域コミュニティの活性化にも有効。
私立幼稚園就園奨励費補助金	32.0	6700	子育て支援の一環として継続が必要。
私道舗装等助成金	30.6	2000	補助要件を満たしているか適性に判断する必要がある。
市商工会補助金	25.4	700	加入者数も少なく、活発な動きは見られない。見直しが必要。
生ごみ処理容器等購入費助成金	22.6	160	住宅事情から処理機の普及は困難。効果も低く、廃止すべき。
梨ブランデー補助金	11.2	350	黒字化が難しい現状からすると補助金を一旦廃止すべき。補助金に頼ることなく経営すべきであり無理なら廃業すべき。

どうなる白井駅前、西白井駅前のマンション建築

白井駅前、西白井駅前で高層マンション計画が進んでいます。きちんとした計画ならば、街の活性化につながりますが、売ればよいという計画では困ります。一方、都心にはない空の広さも魅力です。今後注目したいと思います。



他人事ではない給食費未納問題。白井市でも170万円（H17年度）

昨年、給食費を払っていない人が多く、その穴埋め額が多いことが全国紙で取上げられていました。白井市でも、実は1年で未納額は170万円にもなります。

払いたくても払えない場合は仕方がない面もありますが（生活保護世帯は免除）

払えるのに払わないことが問題だと思います。その分のお金を税金で負担しているだけでなく、本来子供たちの教育をする先生が催促の仕事をしているのです。そのしわ寄せも真面目に払っている人に来ています。

正直者が馬鹿を見るのは問題ね。



白井市や印西市は、今まで無料で借りていた駐輪場の土地を返還するか買取るように都市再生機構（旧住都公団）から言われました。市は白井駅と西白井駅前に市営駐輪場を設置することとし、用地購入も含めた駐輪場整備計画が市民参加の委員会で検討されました。

現在、市は建設した駐輪場は受益者負担ということで有料化を検討しています。でも疑問点があります。

疑問点

駐輪場代が高いと駅周辺の歩道や建設予定のマンション前に自転車を放置する人が多くなるのでは？

駐輪場代が安いと千葉NT中央駅、鎌ヶ谷大仏駅を利用する白井市民との格差が出るが、それでもいい？

（千葉NT中央駅を利用する白井市民は印西市民の倍額になります。これは白井市が印西市からの建設費用の負担の誘いを断った影響です。）

西白井ベリーフィールドのコミセン用地は購入済み。でも第1地区優先？

市は、第一地区にコミュニティーセンター（コミセン）を建てようとしています。でも、他にも候補地があります。そもそも、

ハコモノ建築よりも教育や福祉を優先した方が市民のためではないでしょうか？

西白井ベリーフィールド （マルエイと自衛隊基地の間）	建築地域	第一地区 （第一小学校周辺）
購入済み（金額2億1千万円、面積2500平米）	土地	場所は未定
4.4%（予定地最寄の西白井複合センターの利用率）	利用率	1.0%（第一地区の中央公民館の利用率）

県は白井、印西、本埜、印旛の合併を再び推進。住民投票は無視か？

白井市民は2004年に自分達で住民投票を行い、印西市らと合併しないことを決めました。しかし、県は再び同じ組み合わせで合併を進めています。再度、住民投票を行うのでしょうか？ それとも県や市が強引に決めるのでしょうか？

5月ごろに合併対象地域で説明会が予定されています。

